

明るく 仲よく たくましく ～「心のふるさと」となる あ・な・た を大切にする学校～
日仏文化学院/パリ日本人学校 平成27年度 学校だより 第11号

L'arc-en-ciel entre la France et le Japon



平成28年1月7日(木) 発行 [文責：河部]

あけましておめでとうございます

いよいよ新しい年を迎え、元気いっぱい子どもたちが学校に帰ってきました。約半月の冬休みはいかがでしたでしょうか。中学部3年生と一部の小学部6年生は受験の真ただ中にいますが、今のところよい結果報告ばかりが届いています。ぜひともこの流れで、受験するすべての児童・生徒が希望する進路へ向けて進むことができるよう願っています。

また、3学期はまとめの学期となります。保護者の皆様、関係の皆様にも、引き続き本校の教育活動の推進に対しましてご理解とご協力をいただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

学校評価アンケート

昨年末にご協力いただいた学校評価アンケートの結果につきまして、裏面に掲載しておりますのでご覧ください。残念ながら、ほぼすべての項目につきまして大変厳しい評価をいただきました。学校としましては、まずはこの結果を真摯に受け止めるとともに、いただきました具体的なご意見の一つ一つについて私どもの取組を振り返るとともに、改善可能なものにつきまして全教職員の知恵を絞りながら取り組んで参りたいと思います。なお、安全に関する内容につきまして回答いたします。まず、11月のテロを受けての本校の休校措置に関する日本国内の報道につきましては、本校から文部科学省への連絡を行い、文部科学省から各報道機関への回答によるものとなります。また、校舎外周のフェンスにつきましては生垣状に見えますが、内側にはすべてフェンスを張り巡らせており、1月のテロを受けての外務省視察の際にも、警備専門官から適切との判断をいただきました。また、備品や教材についてのご意見もいただきましたが、これにつきましては、親師会役員の皆様を通じての要望でも結構ですのでお知らせください。保護者の皆様のご意見も参考にしながら整備を進めたいと思います。